

# 令和元年度 事業報告

自 平成 31 年 4 月 1 日  
至 令和 2 年 3 月 31 日

令和元年度は、地図情報技術及び地理空間情報技術に関する研究開発、普及促進、人材育成等事業を一層の充実を図り、地理空間情報活用社会の健全な発展に貢献し、「測量法」並びに「地理空間情報活用推進基本法」に基づいて整備された基盤地図情報と電子国土基本図等の地理空間情報の適正な利活用及び流通に、地図調製技術を駆使して安心・安全や国民生活の利便向上に寄与する事を活動の目的に、次の諸事業を実施した。

1. 地図情報技術及び地理空間情報技術に関する調査・研究開発  
地図調製技術の向上を図るため、基盤地図情報及び電子国土基本図並びに電子地形図、数値地図等を流通・利活用促進に関する調査・研究開発を行なう。
2. 地図情報技術及び地理空間情報技術に関する人材育成  
地図調製技術者並びに営業担当者等の資質を高めるため、技術研修会・研究会・教育講座・研修事業等を開催する。
3. 地図情報及び地理空間情報に関する広報・普及  
地図調製に関する技術等について、内外の情報を収集しその情報資料の蓄積を図り、機関誌の発行、研修会等の開催及びインターネット（ホームページ）を通して地理空間情報の普及のための広報活動を行う。
4. 国、地方公共団体からの業務受託  
国、地方公共団体からの地図調製技術及び地理空間情報に関する調査・研究業務受託に努力する。
5. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

## I 会議関係

### 1. 理事会の開催

#### 1) 第 16 回理事会の開催

開催日時 平成 31 年 4 月 24 日（水）15：00～17：00

開催場所 測量年金会館 中会議室

理事総数 15 名

出席理事数 出席理事 13 名

出席監事 2 名

#### 議 事

- (1) 第 1 号議案 平成 30 年度事業報告及び第 2 号議案 平成 30 年度収支決算報告並びに監査報告について原案通り承認された。
- (2) 第 3 号議案 令和元年度事業計画（案）及び第 4 号議案 令和元年度収支予算（案）並びに短期借入金限度額 10,000,000 円を含めて原案通り承認された。
- (3) 第 5 号議案 役員選任の件

安藤会長より、会長（代表理事）及び理事を第 7 回通常総会終了をもって、任期満了退任し顧問として協会運営に寄与したいとの発言があり、出席理事全員異議なく了承された。

議長が、役員選任について自薦或いは推薦を諮ったところ、議長一任の動議を受けて事務局に役員選任候補（案）の提出を求め、審議の結果異議なく報告のとおり第 7 回通常総会への上程案として承認された。

#### 報告事項

(1) 職務の執行状況報告

会長、専務理事、業務執行理事より職務の執行状況について書面により報告された。

(2) 会員の異動報告

事務局より平成 31 年 3 月 31 日現在の会員の異動について別紙資料により報告され、異議なく承認された。

その他

(1) 表彰報告と今後の予定について

- ・事務局より今年度の表彰者について

7 月 17 日 国土地理院長表彰 北海道地図株式会社 代表取締役

秋山一司 氏が報告され、内外地図株式会社 代表取締役 五本木秀昭氏を大臣表彰に申請した。

- ・今後の推薦候補者につて別紙資料により報告された。

(2) 勤続精励者表彰について

事務局より勤続精励者表彰は 2 社より 19 名の推薦があり資料により報告された。

(3) 広報推進協議会について

3 月 15 日に開催された広報推進協議会において、平成 30 年度に 4 回開催された「調整ワーキンググループ」の実施報告並びに平成 31 年度の取組について報告された。

(4) 「近代測量 150 年記念事業」について、事務局より資料により報告された。

近代測量 150 年記念事業推進会議設立にあたり、安藤会長が発起人として参画し、委員として稲垣専務理事と岩崎事務局長が参加。「近代測量 150 年記念事業」として 7 種類の記念事業を実施し、当協会は「教材制作・活用委員会」に所属する。

(5) 平成 30 年度「くらしと測量・地図展」について、篠崎業務執行理事（広報部会長）より資料により報告された。

テーマは「明治 150 年からみえる、測量と地図のあゆみ」で、当協会は「地図、過去から未来へ」をテーマに展示を行うこととなった。

また、「地図について熱く語るトークショー～新宿西口 出前編～」の講演タイトル及び講演者がチラシに掲載されることとなった。

(6) その他

- ・入会案内パンフレット作成について

小島業務執行理事（総務委員長）よりラフ（案）が提示され、測量の日関連行事等で配布できるように作成することとなった。

2) 第 17 回理事会

開催日時 令和元年 5 月 24 日（金）16：00～16：30

開催場所 測量年金会館 中会議室

理事総数 15 名

出席理事数 出席理事 13 名

出席監事 2 名

議 事

(1) 第 1 号議案 役員職掌選任の件

本理事会は第 7 回通常総会において選任され、就任した理事により開催され、定款第 25 条第 4 項及び定款第 32 条の規程により安藤会長が議長となり審議に入った。

議長が、役員職掌選任の件について審議を諮ったところ、議長一任の提案があり、これについて全員異議なく承認されたことを受け、議長より事務局に役員の職掌

選任候補（案）の提出を求めた。事務局より、役員職掌選任候補（案）の報告の後、代表理事（会長）、専務理事、業務執行理事、理事の職掌選任について審議の結果、下記のとおり全員異議無く承認された。

(2) 第2号議案 事務局長選任の件

第1号議案の審議の結果、稲垣理事が会長（代表理事）に選任されたことを受け、稲垣議長が、事務局長選任の件について審議を諮ったところ会長一任の提案があり、これについて全員異議無く承認されたことを受け、稲垣会長が岩崎理事を指名し、審議の結果全員異議無く承認された。

役員職掌一覧表

職 掌	氏 名	所 属	役 職
代 表 理 事	稲垣 秀夫	国土地図株式会社	代表取締役
専 務 理 事	田中 尚行	株式会社中央ジオマチックス	代表取締役
業 務 執 行 理 事	小島 武也	株式会社武揚堂	代表取締役
業 務 執 行 理 事	五本木秀昭	内外地図株式会社	代表取締役
業 務 執 行 理 事	川井 清維	昇寿チャート株式会社	代表取締役
業 務 執 行 理 事	篠崎 透	特別会員（株式会社地理情報開発）	代表取締役
業 務 執 行 理 事	西山 和輔	特別会員（東京カートグラフィック株式会社）	代表取締役
理 事	猪瀬 崇	NTT 空間情報株式会社	代表取締役
理 事	小林 毅一	北海道地図株式会社	代表取締役
理 事	大迫 正男	株式会社ゼンリン	取締役会長
理 事	黒田 茂夫	株式会社昭文社	代表取締役
理 事	大塚 冀一	特別会員	
理 事	飯村友三郎	特別会員（公益社団法人日本測量協会）	理 事
理 事	井上 誠	特別会員（一般財団法人日本地図センター）	専務理事
理 事	岩崎 昇一	特別会員	
監 事	川口 博行	特別会員	
監 事	清水 靖夫	特別会員	

(3) 第3号議案 委員会委員長選任の件

議長が、委員会委員長選任の件について審議を諮ったところ議長一任の提案があり、これについて異議無く承認されたことを受け、議長が事務局（案）の提示を求めた。

審議の結果

企画委員長 五本木秀昭 担当理事 川井 清維 西山 和輔

総務委員長 小島 武也 担当理事 篠崎 透

が選任され、全員異議無く承認された。

3) 第18回理事会

開催日時 令和元年10月16日（水）15:00～17:00

開催場所 測量地質健保会館 中会議室

理事総数 15名

出席理事数 出席理事 11名

出席監事 2名

議 事

(1) 第1号議案 令和元年度 事業中間報告

事務局より、議案書及び資料により令和元年度上半期（平成31年4月1日～令和元年9月30日）の会議（通常総会、理事会、業務執行理事会、委員会）及び対

外的な事業活動の概要について報告され、審議の結果異議なく承認された。

(2) 第2号議案 令和元年度 収支決算中間報告

事務局より、議案書及び資料により令和元年度上半期（平成31年4月1日～令和元年9月30日）の事業実施に伴う諸費用及び財務状況について報告され、審議の結果異議なく承認された。

報告事項

(1) 職務の執行状況報告

会長、専務理事、業務執行理事より職務の執行状況について書面により報告された。

(2) 会員の異動報告

事務局より令和元年9月30日現在の会員の異動について別紙資料により報告され、異議なく承認された。

その他

(1) ISO/TC211 第49回総会への協力依頼について

（公財）日本測量調査技術協会より依頼のあった2019年12月9日（月）～13日（金）に、さいたま市大宮区（大宮ソニックシティ）で開催されるISO/TC211 第49回総会への協賛依頼については、審議の結果1口（5万円）の協賛をすることで了承された。

(2) 表彰報告と今後の予定について

- 事務局より今年度の表彰者について報告された。

7月10日 大臣表彰 内外地図株式会社 代表取締役 五本木秀昭氏

7月16日 国土地理院長表彰 榑中央ジオマチックス 代表取締役 田中尚行氏

- 今後の推薦候補者について別紙資料により報告された。

(3) 近代測量150年記念事業推進会議

事務局より配布資料に基づき近代測量150年記念事業推進状況について報告された。

- 「測量×地図展」の実施

開催日時 9月22日（日）～12月8日（日）9:00～17:30

内覧会 9月21日（土）15:00～16:00 田中専務理事出席

オープニングセレモニー 9月22日（日）10:00～11:15 稲垣会長出席

場 所 新宿区立 新宿歴史博物館

- 「測量機器や地図等の展示と写真展」の同時開催

- 新旧の測量スポット探訪（ウォーキングツアー 神戸大会・東京大会）については事業の進捗状況の報告を行った。

(4) 測量行政懇談会 3次元測量検討部会

事務局より、配布資料に基づき概要並びに遠藤研究・教育部会長の委員推薦について報告された。

(5) 令和元年度 公共測量に関する課題調査検討委員会

国土地理院より委員の推薦依頼に基づき業務執行理事会にて五本木理事を推薦した。

五本木理事より配布資料に基づき、委員会の主旨並びに経過について報告された。

(6) 真夏のシンポジウム報告

8月7日（水）「地図トレンドの過去・現在・未来」をテーマに、今後へ向けた地図調製業の進むべき道や社会的アイデンティティを登壇者とともに議論する機会として開催され、講演終了後に登壇者と参加者との意見交換を行った。

事務局より資料に基づきCPD修了書交付状況、有料出席者数及び会計報告がされ

た。

- (7) 2020 オリ・パラ大会に向けた多言語対応実務担当者交流ワークショップ  
9月3日(火)に開催されたワークショップについて配布資料に基づき小島業務執行理事より説明と報告がなされた。
- (8) ICC 2019 国際地図学会議東京大会について  
7月16日(火)～7月19日(金)に日本科学未来館などで開催され、当協会では会員社6社による共同出展が行われ、稲垣会長より配布資料に基づき実施報告がされた。

## 2. 第7回通常総会の開催

- 1) 開催日時：令和元年5月24日(金) 14:00～16:00  
2) 開催場所：測量年金会館 2階大会議室  
3) 会員総数： 31名  
4) 出席会員数 23名  
委任状による代理人数 8名  
計 31名

### 【第7回 通常総会出席者名簿】

(正会員、特別会員)

正会員	代表者氏名	出席	委任	出席者	特別会員	出席	委任
株式会社 乙媛印刷社	平山 計介		○		大竹 一彦		○
国土地図株式会社	稲垣 秀夫	○			大塚 冀一	○	
昇寿チャート株式会社	川井 清維	○			小島 久武	○	
株式会社 昭文社	黒田 茂夫	○		飯塚新真	安藤 保隆	○	
株式会社 JAF メディアワークス	山口 真人	○		大司一輝	清水 靖夫	○	
株式会社 ゼンリン	大迫 正男	○		村田泰之	上条 勝也		○
株式会社 中央ジオマチックス	田中 尚行	○			宇田川政彦		○
東海図版株式会社	山本 幸雄		○		川口 博行	○	
内外地図株式会社	五本木秀昭	○			秋山 實	○	
株式会社 武揚堂	小島 武也	○			篠原 茂明	○	
北海道地図株式会社	小林 毅一		○		大浦 基弘		○
NTT 空間情報株式会社	猪瀬 崇	○			岩崎 昇一	○	
					井上 誠	○	
					朝日 守	○	
					齊藤 忠光	○	
					飯村友三郎	○	
					西山 和輔	○	
					篠崎 透	○	
					木村 雄一		○
計		9名	3名		計	14名	5名

## 5) 議 事

- (1) 第1号議案 議事録署名人選任の件  
議長が、第1号議案の議事録署名人選任の件について審議を諮ったところ、『議長一任』の発案があり、満場一致で承認されたことを受け、議長より事務局に対し議事録署名人(案)の提出を求めた。定款第19条規定の議長及び本総会の同意を得た小島武也氏及び五本木秀昭氏の3名を選任した。
- (2) 第2号議案 平成30年度事業報告、第3号議案 平成30年度収支決算報告

議長が、事務局に第2号議案、第3号議案及び監査報告について相互に関連があるため一括報告を求めた。事務局より、第2号議案については議案書に基づき、平成30年度の総会、理事会、業務執行理事会等の会議関係及び各委員会（部会）の活動報告がされ、対外的な事業概要については資料に基づき報告された。

また、第3号議案については議案書に基づき報告の後、川口監事より『平成30年度の収支決算については、『適法且つ適正である』事の監査報告があった。

議長が、以上の報告を踏まえたうえで、第2号議案、第3号議案及び監査報告について一括審議を諮ったところ、異議なく承認された。

(3) 第4号議案 令和元年度事業計画（案）、第5号議案 令和元年度収支予算（案）

議長が、事務局に第4号議案、第5号議案について相互に関連があるため、一括報告を求めた。事務局より議案書に基づき、令和元年度事業計画（案）並びに短期借入金限度額10,000,000円を含む令和元年度収支予算（案）について報告された。

議長が、第4号議案及び第5号議案並びに短期借入金限度額10,000,000円の承認を含めて一括審議を諮ったところ、異議なく承認された。

(6) 第6号議案 役員選任の件

議長が、事務局に役員選任について説明を求めた。事務局より、現在の役員（理事並びに監事）は平成29年5月24日（水）に開催された第5回通常総会において選任されたものであり、定款第25条第1項及び第2項の規定に基づき第7回通常総会終結を持って任期満了となり、本通常総会における役員選任の議案書に基づき総会での役員選任方法の説明がなされた。

議長が「第6号議案 役員選任の件」について審議を諮ったところ、『議長一任』の発案があり、これについて全会一致で承認されたことを受け、議長が、事務局に理事会で合意を得た役員候補（案）の報告を求めた。

事務局より役員候補（案）の報告の後、定款第18条第1項及び第3項の規定に基づき候補者ごとに審議の結果、全役員候補は下記の通り満場一致で選任された。

	職掌	氏名	新再	所 属	賛成	反対
1	理 事	稲垣 秀夫	再 任	国土地図株式会社	31	0
2	理 事	田中 尚行	〃	株式会社中央ジオマチックス	31	0
3	理 事	小島 武也	〃	株式会社武揚堂	31	0
4	理 事	五本木秀昭	〃	内外地図株式会社	31	0
5	理 事	川井 清維	〃	昇寿チャート株式会社	31	0
6	理 事	篠崎 透	〃	特別会員（株式会社地理情報開発）	31	0
7	理 事	西山 和輔	〃	特別会員（東京カートグラフィック株式会社）	31	0
8	理 事	猪瀬 崇	新 任	NTT 空間情報株式会社	31	0
9	理 事	小林 毅一	新 任	北海道地図株式会社	31	0
10	理 事	大迫 正男	再 任	株式会社ゼンリン	31	0
11	理 事	黒田 茂夫	〃	株式会社昭文社	31	0
12	理 事	大塚 冀一	〃	特別会員	31	0
13	理 事	井上 誠	〃	特別会員（一般財団法人日本地図センター）	31	0
14	理 事	飯村友三郎	〃	特別会員（公益社団法人日本測量協会）	31	0
15	理 事	岩崎 昇一	〃	特別会員	31	0
1	監 事	川口 博行	再 任	特別会員	31	0
2	監 事	清水 靖夫	〃	特別会員	31	0

※ 投票は、会員数31名の内総会出席者23名により実施された。

※ 賛成票には、総会委任出席者 8 名を加算した票数となっている。

6) その他

(1) 会員の異動報告

事務局より議案書に基づき報告された。

3. 業務執行理事会

業務執行理事会は 5 回開催され、協会の業務実施の諸懸案事項について審議を行い、事業を実施した。

第 1 回 令和元年 7 月 23 日 (水) 15: 00～17: 00 出席者 5 名 会場 測量地質健保会館

(1) 審議事項

- ・今年度事業の確認
- ・協会紹介パネルの作成について
- ・業務改善について
- ・準則改訂検討委員会への委員委嘱について
- ・「地図の利用あり方検討部会」のその後とパブコメについて

(2) 報告事項

- ・測量行政懇談会 3 次元地図検討部会 (仮称) への委員推薦について
- ・表彰関係報告
- ・事務職員の勤務形態について
- ・ICC2019 東京大会への共同出展報告
- ・6 月末の財務状況報告

第 2 回 令和元年 9 月 18 日 (水) 15:00～17:00 出席者 7 名 会場 測量地質健保会館

(1) 審議事項

- ・平成元年度 事務局並びに業務執行理事の職務 (案) について
- ・ISO/TC211 第 49 回総会 (さいたま大宮) 開催に伴う協賛のお願いについて

(2) 報告事項

- ・「近代測量 150 年記念事業」関連報告  
新宿歴史博物館特別展 (内覧会及びオープンセレモニー)  
150 年史「補編」寄稿について  
特別展「測量×地図」のパネル作成について  
「測量・地図の魅力を伝える写真展」について  
新旧の測量スポットツアー (神戸&東京)
- ・第 2 回 真夏のシンポジウム報告
- ・部会報告 (研究・教育/広報合同部会、事業部会、経営部会)
- ・東京オリ・パラ実務担当者交流ワークショップ報告
- ・令和元年 8 月末財務状況報告

第 3 回 令和元年 11 月 20 日 (水) 15:00～17:00 出席者 6 名 会場 測量地質健保会館

(1) 審議事項

- ・中長期予算計画試算表 (令和 2 年以降)
- ・測量成果の複製及び使用に係る承認事務について
- ・技術シンポジウム開催について

(2) 報告事項

- ・「近代測量 150 年記念事業」関連報告
- ・新宿歴史博物館特別展について
- ・ISO/TC211 第 49 回総会への協力について
- ・地図カフェ報告

- ・調整ワーキンググループ活動報告・アンケート調査について
- ・部会報告（研究・教育/広報合同部会）
- ・令和元年10月末財務状況報告

第4回 令和元年12月18日（水）15:00～17:00 出席者6名 会場 測量地質健保会館

(1) 審議事項

- ・中長期予算計画表（令和2年以降）の対応について
- ・就労規程改訂（案）について
- ・総会までの日程調整について

(2) 報告事項

- ・技術シンポジウム報告
- ・測量行政懇談会及び3次元地図検討部会検討部会報告
- ・（一財）日本地図センター理事会報告
- ・地図ジャーナルN0186号（新春号）進捗報告
- ・多摩市の身のまわりの環境地図作品展表彰式出席報告
- ・測量系CPD協議会「学協会活動による社会・業界への貢献ポイント」について
- ・事業部会報告
- ・令和元年11月末財務状況報告

第5回 令和2年2月19日（水）15:00～17:00 出席者4名 会場 測量地質健保会館

(1) 審議事項

- ・中長期予算計画試算表（令和2年以降）の対応について
- ・諸規定の改訂（案）について
  - 就業規則
  - 会計処理規定
  - 慶弔見舞規程
  - 表彰規程
- ・総会までの日程調整について
- ・事務職員の勤務形態について
- ・総会資料について（但し、収支決算報告及び収支予算案を除く）
- ・伊能図完成200年記念事業について

(2) 報告事項

- ・第11回 近代測量150年記念事業推進会議報告
- ・第27回（一財）日本地図センター理事会報告
- ・「地図の利用手続き改正」説明会報告
- ・株式会社昭文社訪問報告
- ・令和2年1月末財務状況報告

第6回 令和2年3月18日（水）書面決議

(1) 審議事項

- 第1号議案 令和2年度 事業計画（案）について
- 第2号議案 令和2年度 収支予算（案）について

(2) 報告事項 報告事項1 令和元年度事業報告（案）について

- 報告事項2 令和元年度収支決算見込みについて
- 報告事項3 会員の異動報告（案）について

(3) その他

- ① 春日への移転について
- ② 「測量の日」実行委員会・幹事会合同会議報告
- ③ 令和2年2月末財務状況報告



#### 4. その他

「地図の利用手続きの改正について」の説明会

- ・日 時 令和2年1月30日(木) 14:00~16:00
- ・場 所 株式会社ゼンリン 東京本社研修室
- ・出席者 国土交通省 国土地理院 地理空間情報部

電子国土調整官 福島 忍 氏

情報企画課長 島田 久嗣 氏

情報企画課調査専門職 東浦 方紀 氏

(一社) 地図調製技術協会 会員企業社員 64名

国土地理院の測量行政懇談会の下で、地理空間情報の活用を更に強力に進めていくための「地図の利用手続きのあり方」について検討が実施され、令和元年12月10日(火)より地図の利用手続きが改正されたことを踏まえて、説明会を開催した。

## II 対外的な事業概要

令和元年度も前年に引き続いて、当協会は国土地理院をはじめ関連団体等が開催した懇談会・協議会等に参加し、地図調製業としての立場から積極的に提案等を行い、測量行政並びに地理空間情報の流通・利活用の推進に貢献した。

1. 国土地理院 測量行政懇談会
  - ・3次元地図検討部会
2. 国土地理院 広報推進協議会
  - ・調整ワーキンググループ会議
3. 公共測量に関する課題調査検討委員会
4. 国土地理院 入札契約手続き等に関する意見交換会
5. 復興測量支援連絡会
6. 「測量の日」実行委員会・幹事会
7. 「測量の日」東京地区実行委員会
8. 地図展推進協議会
9. 全国児童生徒作品展連絡協議会
10. CPD 協議会連絡会
11. 2020年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会
  - ・観光・サービス分科会
  - ・アクセシビリティ協議会
12. 近代測量150年記念事業推進会議
  - ・「測量・地図150年史」(仮称)編集準備委員会
  - ・教材作成事業実行委員会

## III 事業実施概要

令和元年(2019年)は国土地理院の前身機関である民部官庶務司戸籍地図係が設置された1869年(明治2年)から起算して150年にあたり、国土地理院と関連業界・団体と連携して「近代測量150年記念事業推進会議」が設立され、当協会も積極的に記念事業に取り組むほか、次の諸事業を実施した。

1. 地図情報技術及び地理空間情報技術に関する調査・研究開発
  - 1) 令和元年度も引き続き、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた多言語対応協議会及び観光・サービス分科会及びアクセシビリティ協議会に積極的に参画した。

- 2) 測量行政懇談会に委員として参画した。
2. 地図情報技術及び地理空間情報技術に関する人材育成
  - 1) 技術シンポジウム、真夏のシンポジウムを開催し、基調講演及び発表、意見交換を行ない、会場内で展示・デモンストレーションを行った。
  - 2) 「地図の利用手続きの改正について」の説明会開催
  - 3) 令和元年度も全国児童生徒地図作品展連絡協議会の特別会員として社会教育の一環として行われている地図を使った教育の一層の向上を図る支援事業として児童生徒作品展において後援及び表彰状の交付を行った。
3. 地図情報及び地理空間情報に関する広報・普及
  - 1) 機関誌「地図ジャーナル」の刊行
  - 2) 「くらしと測量・地図展」に主催団体の一員として参画した。
  - 3) 地図展推進協議会が実施する「地図展」に主催団体の一員として参画した。
  - 4) 地図をテーマとした交流イベント「地図カフェ」の開催。
  - 5) 近代測量 150 年記念事業推進会議に参画した
    - ・測量・地図 150 年史（仮称）」の編纂事業に参画
    - ・「測量って何？」小・中学生向き教材の作成
    - ・記念事業会計事務の担当
  - 6) 広報推進協議会（調整ワーキング会議）に参画した。
  - 7) ホームページによる情報提供及び広報活動

#### IV 委員会別事業報告

##### 1. 企画委員会

- 1) 研究・教育部会は、地図調製技術並びに地理空間情報技術の向上を図るため次の事業を実施した。
  - (1) 地図をテーマにした交流イベント「地図カフェ」の開催
    - ・6月5日（水）から7日（金）まで開催された「くらしと測量・地図展」において第6回「出前地図カフェ」を開催し、熱く語るトークショーを3日間10講座開催した。
    - ・恒例の「第7回地図カフェ」は昨年に引き続き「第2回地理・地図クイズ大会」として、お茶の水ワテラストワーの株式会社ゼンリン内特設会場で有料参加者52名を囲んで開催された。
  - (2) 「まちあるきイベント」の開催
 

第1回地図屋のまち歩き「大山街道とその周辺・今昔さんぽ」は4月24日（水）に渋谷駅から三軒茶屋まで、大山街道を中心に歴史・地形的におもしろいスポットを織り交ぜ、歩く行程に17名が参加して開催された。
  - (3) 真夏のシンポジウム「地図トレンドの過去・現在・未来」の開催
 

本シンポジウムは、空間表現をベースとした地図空間情報のインターフェースを担う当業界が新しい時代にどう向き合っていくべきか、会員各社の技術への取組やビジネスモデルの特性等を深掘しつつ自らの強みを知り、今後へ向けた地図調製の進むべき道や社会的アイデンティティを議論する機会と位置付け開催され、パネリストを含め66名が参加した。
  - (4) 技術シンポジウム「これからの地図づくりを考える」の開催
 

本シンポジウムは、新しい時代の地図要件に応えるための地図づくりのあり方について「地図づくりはAIに凌駕されるのか」をテーマに国土地理院をはじめ多様な業種の登壇者からの講演と「地図とAI」についての意見交換に71名が参加した。

2) 事業部会は、事業の推進を図るため次の事業を実施した。

(1) 「地図調製ハンドブック」の改訂についての検討

地図調製技術の進展に即した作業方法及び承認申請の簡素化への対応等、測量法の適正な運用について、周知を目的に改訂の検討を行った。

(2) 地図調製に関する資料の提供

(一財)建設物価調査会発行「物価資料」及び(一財)経済調査会発行「積算資料2020年版印刷料金」等への地図調製に関する資料の提供を行った。

## 2. 総務委員会

1) 経営部会は、領域拡大を図るために次の事業を実施した。

(1) 「地図の利用手続きの改正について」の説明会開催

デジタルデータが普及し、オープンデータ化が推進されている現状を考慮し、地理空間情報の活用を更に強力に進めていくための地図の利用手続きのあり方について国土院測量行政懇談会において検討され、令和元年12月10日より地図の利用手続きが改正されたことを受け、改正主旨の徹底を図るため実施された。

(2) 会員増募対応の「入会案内」について素案を作成し、検討した。

2) 広報部会は、地理空間情報の活用及び普及宣伝を図るため次の事業を実施した。

(1) 「測量の日」関連行事「くらしと測量・地図展」は「地図と測量で振り返る平成～災害と技術革新の時代」をテーマに開催され、当協会も主催団体の一員として「平成の年表」大判パネルと会員社からの出展を行なった。また、昨年に引き続いてアンケート調査を行い実行委員会に集計結果を報告した。さらに、一般来場者向けに会員社より提供された地図3,000部を配布し広報宣伝活動を行った。

名 称	主 催 者	開催年月日	会 場	来場者数
くらしと測量・地図展	「測量の日」東京地区 実行委員会	令和元年6月 5日～7日	新宿駅西口広場 イベントコーナー	約10,300人

(2) 地図展2019「近代京都150年を俯瞰する」をテーマに令和元年9月13日(金)～23日(月)の10日間に京都市左京区の「琵琶湖疎水記念館」にて開催され、約2400名が来場された。当協会は主催団体(地図展推進協議会)の構成員として参画した。

(3) インターネット環境を活用した情報提供及び広報宣伝活用

協会のホームページを活用し、会員に対しては最新の地図関連情報を提供し、一般に対してはタイムリーな情報をリリース、ホームページの更新を実施。

(4) 機関誌「地図ジャーナル」の刊行

特集記事を主体に広報誌を作成し、年2回刊行した。

品 名	発行部数	発行月	主 な 記 事
N0185号	800部	令和元年8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特集「これからの地図作りを考える！」 ～地図づくりはAIに凌駕されるのか～</li> <li>・「くらしと測量・地図展」</li> <li>・ICC TŌKŪ 2019</li> <li>・「自然災害伝承碑」</li> </ul>
N0186号	800部	令和2年1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特集「地図と仮想空間(3D)」</li> <li>・天皇陛下の御即位を記念して特別仕様の1万分1地形図「東京中心部」刊行</li> </ul>